

## 令和元年度第2回 逗子市まち・ひと・しごと創生総合戦略等推進会議の概要

【日時】 2020年（令和2年）1月23日（木）10:00～正午

【場所】 逗子市役所5階第2会議室

【出席者（敬称略）】

＜メンバー＞福井座長、水口副座長、田中メンバー、石井メンバー、松田メンバー、  
三宅メンバー、島メンバー、古畑メンバー、北村メンバー、下境メンバー、  
東メンバー、尾前メンバー、芳垣メンバー、須藤メンバー、山田メンバー

＜アドバイザー＞出石アドバイザー

【欠席者】 小林メンバー

【事務局】 福本経営企画部次長、仁科企画課主幹、四宮専任主査、金子主任、  
橋本主事（記録）

【傍聴者】 なし

【資料】 次第

資料1 逗子市人口ビジョン、第2期逗子市まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本的な考え方

資料2 逗子市人口ビジョンの改訂について

資料3 逗子市人口ビジョン改訂（素案）

資料4 第2期逗子市まち・ひと・しごと創生総合戦略（素案）

資料5 第1期総合戦略と第2期総合戦略（素案）の比較表

資料6 第2期総合戦略（素案）KPI一覧

資料7 人口ビジョン改訂・第2期総合戦略策定スケジュール

資料8 第1期総合戦略の取組み・成果について

資料9 第2期総合戦略（素案）の変更点

資料10 人口ビジョン追加

参考1 【国】長期ビジョン及び第2期総合戦略（概要）

参考2 【国】長期ビジョン

参考3 「神奈川県人口ビジョン改訂（素案）」及び「第2期神奈川県まち・ひと・しごと創生総合戦略（素案）」について

参考4 神奈川県人口ビジョン改訂（素案）

参考5 第2期神奈川県まち・ひと・しごと創生総合戦略（素案）

参考6 「三浦半島魅力最大化プロジェクト（改定素案）」概要

参考7 転入者・転出者アンケート調査（平成28年4月～令和元年10月分）  
集計結果

逗子市まち・ひと・しごと総合戦略等推進会議メンバー名簿

## 1 開会

### 2 逗子市人口ビジョン改訂（素案）について

○福本経営企画部次長から、資料1、2、3、10により逗子市人口ビジョン改訂（素案）の説明があった。

○以上の説明に対して、次のとおり質疑応答及び意見交換が行われた。

（出石アドバイザー）人口ビジョンについては、第2期人口ビジョンの策定ではなく、改訂ということか。

（事務局）そのとおりである。

（水口副座長）現在、素案とのことだが、今後どのような手順で案になるのか。

（事務局）第1回定例会における全員協議会での報告の後、案としてパブリックコメントを予定している。

（北村メンバー）展望人口について、若干ではあるが現行の将来展望人口より減少するということか。

（事務局）そのとおりである。

（出石アドバイザー）合計特殊出生率が2.07まで上昇すると仮定することは、現実的とは言えないが、国の長期ビジョンを勘案しているため、目標としては掲げていかなければならないと思う。

その他、意見はなしということによいか。

（一同）了承。

### 3 第2期逗子市まち・ひと・しごと創生総合戦略（素案）について

○福本経営企画部次長から、資料1、4、5、6、8、9により第2期逗子市まち・ひと・しごと創生総合戦略（素案）の説明があった。

○以上の説明に対して、次のとおり質疑応答及び意見交換が行われた。

#### <基本目標1>

（島メンバー）数値目標の合計特殊出生率1.53を達成するためには、この基本的方向1に位置づけられる取組みを手厚くする必要があると思う。この分野を優先的に取り組むことで、子育て後の就業にもつながると思う。

（山田メンバー）妊産婦の相談を受ける中で、相談相手がいないという意見が増えてきていることもあり、今回、産後ケア事業を追加した。このような子育てに対する相談について取組みを強化するとともに、できることから子育てしやすい環境の整備に努めたい。

（出石アドバイザー）人口減少に歯止めをかけるには、高い出生率を目標として掲げざるを得ないが、逗子市が単独で頑張っても難しいので、国、県とともに取組みを進める必

要がある。

(田中メンバー)「基本的方向1④支援を必要とする子どもへの取組みの推進」などに記載された、これまで(仮称)となっていた療育・教育の総合センターは、いつどこにできたのか。

(山田メンバー) 桜山の青少年会館を3年前に改修して、オープンした。

(田中メンバー)「基本的方向3①ワーク・ライフ・バランスの実現に寄与する取組みの推進」のKPIについて、ずいぶんと表現が変わったが、理由はあるのか。

(山田メンバー) パートナーと参加する初妊婦の割合を増やしていきたいということで、より適切な表現に修正した。

### <基本目標2>

(島メンバー) 企業版ふるさと納税への税制優遇措置が拡充されると聞いているので、ぜひ気軽に利用しやすい状況をつくっていただきたい。

### <基本目標3>

(田中メンバー)「基本的方向1①快適な通勤環境の支援」のKPIについて、変更した理由は何か。

(事務局) 今回のKPIは、無作為抽出による市民意識アンケート調査で数値を把握していくことになる。現行のKPIを設定するときには、このようなアンケート調査を行っていなかったため、当時設定できる内容でKPIを設定した経緯がある。今回、より適切なKPIを設定したということである。

(出石メンバー)「基本的方向1①快適な通勤環境の支援」のKPIについて、この推進会議でもこれまで議論になってきたところである。民間の駐輪場も含めるとKPIを達成しているということであったと思うが、主な取組みとして「駐輪場の整備」が残っているということは、今後も整備を続けるということか。

(事務局) 今後は状況によって判断していくことになるものと考えているが、担当課に確認させていただきたい。

(田中メンバー)「基本的方向2②漁業の活性化への支援」のKPIについて、現状の漁獲量はどれくらいか。

(芳垣メンバー) 2018年は122.9トンであった。漁獲量を上げる取組みをしているが、ワカメやアカモクなど採れなくなっているものもあるため、現状維持ということで目標設定をした。

(東メンバー)「基本的方向2③その他「稼ぐ力」の向上に資する取組みの推進」のKPIについて、海水浴客数をKPIとして設定するより、市長が力を入れている企業誘致などに関連する目標値をKPIとした方がふさわしいのではないか。

(事務局) KPIについては、適切な数値であること、進行管理していくうえで、毎年捕

捉可能な数値であること等を踏まえ、妥当なものを設定している。現在、企業誘致の取り組みを進めている中で、設定できる数値があるか確認し、可能であればK P Iを変更する。

#### <基本目標4>

(田中メンバー)「基本的方向1③快適なまちづくりの推進」のK P Iについて、空き家バンクの記載があるが、逗子市には空き家バンクがあるのか。

(福井座長)今年度、空き家バンクができたため、今回新しく追加した項目である。

(田中メンバー)「基本的方向2②安心して暮らせるまちづくり」のK P Iについて、変更した理由は何か。

(事務局)これまでK P Iとしてきたサロン活動の箇所数については、今後の設定が難しくなってきたこともあり、より適切なK P Iに変更した。

#### <その他>

(水口メンバー)SDG sの考え方は、どのように反映されるのか。

(事務局)これまでの行政が取り組んできたことの多くは、SDG sの趣旨にかなうものと考えている。今回、各事業がSDG sのどの目標と関連するのか個別に位置付けることはしないが、逗子市はSDG sの考え方を受け止めるということを総合戦略の中で位置付けたい。

(石井メンバー)持続可能な社会を目指すに当たり、自治体も取り組みを進めてほしいという国の考えもあり、取組みが進んできている。循環型のビジネスに対して意識の高い人も増えてきており、ソーシャルビジネスを具体的に支援する取組みが進めば、地域の活性化にもつながると思う。

(出石メンバー)SDG sを意識して本気で取り組むのであれば、各事業とのマッチングが必要で、総合計画や予算書で各事業と目標を結び付けていかないと、きちんと取り組んでいるとは言えないと思う。

(出石メンバー)地方創生は行政だけで進めることはできない。今回、このように推進会議での議論を経て第2期総合戦略を策定する以上は、行政だけで取り組むのではなく、ここにいる産官学金労言と市民の皆さんの全員で取り組みを進めていくことが非常に重要である。

#### 4 その他

・次回の会議は3月26日(木)10時から予定しており、後日開催通知を送付させていただきます。

#### 5 閉会